

AAC-LC エンコーダ/デコーダ

TMCは数学的手法を駆使した独自のアルゴリズム [DMNA] を用いて高品位なソリューションを提供します

1 概要

- テクノマセマティカルは、携帯電話、タブレット、デジタルカメラ、ゲーム、カーオーディオなど幅広く利用可能なオーディオ符号化規格AAC-LCのエンコーダ・デコーダライブラリを開発しました。
- TMCのライブラリ製品は、独自の数学的な演算削減手法DMNAを用いたCソースコードを使い、各社のRISCプロセッサ、DSPに対応いたします。

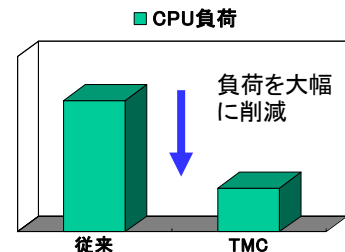
2 仕様

- 準拠規格: ISO/IEC 13818-7 (MPEG-2)、14496-3 (MPEG-4)
- Audioプロファイル: LC Profile (MPEG-2)、AAC Profile (MPEG-4, AOT: AAC LC)
- チャンネル構成: モノラル、ステレオ、デュアルモノ (5.1ch対応版も用意)
- サンプリング周波数: 48, 44.1, 32, 24, 22.05, 16, 12, 11.025, 8 kHz
- ビットレート(エンコーダ): 48, 44.1, 32 kHz: 64~320 kbps (2ch)、32~160 kbps (1ch)
24, 22.05, 16 kHz: 32~160 kbps (2ch)、16~80 kbps (1ch)
12, 11.025, 8 kHz: 16~80 kbps (2ch)、8~40 kbps (1ch)
- ビットレート(デコーダ): 規格の上限(例: 576 kbps @48kHz/Stereo)まで対応、VBRに対応
- オーディオデータ形式: 16ビット リニアPCM
- ストリームデータ形式: ADTS (MPEG-2, MPEG-4), Raw Data

AAC DMNA

3 特長

- 低ビットレートから高ビットレートまで音質を高める工夫
- 各種プロセッサに対し最適化可能 (ARM、ARM NEON、MIPS、SH、PowerPC、DSPなど)
- ARIBにも準拠



TMCのDMNAは演算回数・処理量を格段に減らし、高音質、高速、低消費電力を実現

弊社ではお客様のご要望にお応えし、様々なプロセッサに対応したオーディオライブラリの開発を推進しております。詳しくは弊社までお問い合わせください。

問い合わせ先

〒141 - 0031 東京都品川区西五反田2丁目12番19号 五反田NNビル7階

株式会社 テクノマセマティカル

電話:03 - 3492 - 3633 FAX:03 - 3492 - 3631

email:info-sales@tmath.co.jp URL:http://www.tmath.co.jp